

【市長と語る会とりまとめシート（ミライ創ろまい課）】

日時	令和5年11月30日 17時15分-18時45分	会場	瑞浪市保健センター 3F大会議室	記録者	市民協働課
1	分野	駅周辺			
提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街周辺のごみ袋が多くある。まとめて置く場所が決まっていないのか歩道と道路の間にごみ袋の列ができています。初めて来た人にとって悪い印象を与えかねないと考えています。 ・再開発の際、駅裏の駐車場の出口と入り口を1か所ずつ増やしていただけると有難いです。 ・電車を待つことができるスペースやお土産や特産品が購入できるお店を作ると気軽に立ち寄れるスペースとして機能するのではないかと思います。 ・植栽し緑を増やすことでまちがきれいに見えると思います。 				
市側の回答	【回答者】市長	【担当課】クリーンセンター、都市計画課			
<p>・ゴミステーションの場所が確保できるようなところについては、ごみ回収のルール付けをし、回収時間も決めて回収させていただいています。しかし駅前については、そのようなスペースがないため、歩道沿いに通行される方に御迷惑はかからない範囲で、場所を決めさせていただいて、ごみ袋を並べさせていただいていますのでご理解ください。</p> <p>・駐車場の整備に関しては、市営駅北駐車場の拡張と、駅南地区の立体駐車場を検討しています。また、瑞浪駅の北口には、改札の新設を検討しています。これらの整備については、いただいたようなご意見も参考にしながら検討してまいります。</p> <p>・現在も若い方に人気のお店なども少しずつ駅前に増えていきますし、駅周辺再開発について、駅南地区の市街地再開発事業では、皆さんに利用していただけるような飲食店や小売店舗の誘致を検討しています。また、駅北地区の複合公共施設は、多くの人が訪れていただけるように、カフェ機能や居心地の良い空間づくりを行います。</p> <p>・歩道や広場等のオープンスペースは、皆さんの憩いの空間となるよう、緑化やまちなみのデザインを行います。</p> <p>・瑞浪市のシンボルの一つである土岐川の河川敷や眺望を、まちづくりに取り込めるように検討していきたいと思えます。</p>					

【市長と語る会とりまとめシート（ミライ創ろまい課）】

日時	令和5年11月30日 17時15分-18時45分	会場	瑞浪市保健センター 3F大会議室	記録者	市民協働課
2	分野	新病院			
提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新病院に行くための公共交通機関の整備をして欲しい。 ・新病院では、最新の医療機器を導入して欲しい。また、ICTの導入を検討いただきたいです。 				
市側の回答	【回答者】市長	【担当課】健康づくり課			
<p>・新病院へのアクセスについては、病院の運営を担うJA岐阜厚生連に交通手段を確保していただくよう要望しています。また、市としてもコミュニティバスやデマンド交通等に対応できるかどうか検討を進めます。さらには、自動運転での交通手段なども技術的に可能になってれば、導入できればとも考えています。</p> <p>・新病院の医療機器については、現病院で導入しているものと同程度の機器を導入予定ですが、機器によって高額となるものもあることから、購入する機器と既存の医療機器の継続使用を合わせて検討しています。この他、救急医療の拠点としてハイブリッド手術室※の整備や手術支援ロボットの導入を行う予定です。</p> <p>※ハイブリッド手術室：手術室に画像撮影装置を統合させたもの</p> <p>・受付システムなどについてもICTを活用した最新鋭のシステムを導入する予定となっています。</p>					

3	分野	子育て支援			
提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・瑞浪市は幼保から大学まであり教育機関が充実している。より多くの子育て世代に住んでいただくために、高校生までの医療費の助成が必要。 ・共働き世帯の増加に伴い、学童にかかる費用や給食費などの負担を軽減する補助金があると良い。 				
市側の回答	【回答者】市長	【担当課】保険年金課、子育て支援課			
<p>・私のマニフェストの「5つの重要課題」の1つに、「将来ある子ども達のために子育てや教育環境の向上を図る」があります。その主要事業に位置付けております「高校卒業までの医療費の無償化」については、令和6年度当初から事業を開始できるよう、現在、準備を進めています。</p> <p>この制度拡大の対象となるのは、高校生世代の約900名です。制度の運用につきましては、0歳から中学生までを対象に実施している現行の制度と同様とします。所得による制限は設けず、県内では受給者証を提示していただくことにより、窓口での自己負担がなくなること、県外ではいったん自己負担分をお支払いいただき、後日、払い戻しの申請をしていただくことを想定しています。</p> <p>・学童の費用の補助金については、実施の予定はありません。給食費などの負担軽減の補助金についても、市が単独で行うことは困難ですので、このことに関する国や県などの動向を注視していきます。ただし、この11月から幼稚園に関しては給食費を無償にさせていただきます。</p>					

【市長と語る会とりまとめシート（ミライ創ろまい課）】

日時	令和5年11月30日 17時15分-18時45分	会場	瑞浪市保健センター 3F大会議室	記録者	市民協働課
4	分野	公共施設			
提案内容	<p>・公共施設などがバリアフリー化が進んでいないように感じます。これから駅周辺の再開発もされるということですし、今後の展開として、多様な方に対応できるように検討いただければと思います。</p>				
市側の回答	【回答者】市長	【担当課】都市計画課			
<p>・多様性の時代であり、市としてもしっかりと対応していく必要があります。しかし、一気にハードの整備を行うことがなかなか難しいため、ご指摘いただきましたように、駅周辺再開発に併せて、徐々に整備をしていきたいと考えています。</p>					

5	分野	企業支援			
提案内容	<p>・働く場所がなければ、市外へ流出してしまうと思います。若者を含め、多くの人でにぎわうよう、何らかの策が必要だと思います。</p>				
市側の回答	【回答者】市長	【担当課】商工課			
<p>・市民の働く場所の確保と産業振興のため、企業誘致を行っています。企業誘致の結果、瑞浪クリエイション・パーク内の15社や、(株)アイシン瑞浪など、多くの企業が市内で操業しています。(株)アイシン瑞浪では、現在1000人余りの社員さんが働いてみえます。</p> <p>市内企業と就職を希望する高校生とのマッチングを図る「合同企業説明会」の開催や、企業紹介のパンフレット、動画作成の支援も行っています。</p> <p>また、自分で事業を始めてみたいといった意欲のある方については、「瑞浪市新たな事業チャレンジ支援補助金制度」といって、事業を始める際に資金援助をすることで、まちに賑わいを創出する取組みも行っています。最大で500万円の補助をしており、瑞浪市で夢を実現できる制度を整え、若者の輝く場の創出をしています。瑞浪市から一度出られた方についても、そうした制度が瑞浪市にあることを知っていただき、また瑞浪市に帰ってきてもらえると思うています。</p>					

【市長と語る会とりまとめシート（ミライ創ろまい課）】

日時	令和5年11月30日 17時15分-18時45分	会場	瑞浪市保健センター 3F大会議室	記録者	市民協働課
6	分野	シティプロモーション			
提案内容	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアが取り上げたいくなるような特産品をつくる。 ・「奇跡の化石」が評価されたことを受け、瑞浪市には十分なPR能力があると思う。より強化するためSNSを活用する必要がある。ただし、どの市町もPRをしていると思うので、他とは異なるPR方法等を考える必要があると思います。 				
市側の回答	【回答者】市長	【担当課】農林課、企画政策課			
<p>・ご提案のとおり、市内には多くの特産品があります。これらの特産品を活用した商品のサンプルやリーフレットを市役所ロビーや4階カウンターに設置しPRしています。今後も農産物等直売所やきなあた瑞浪出荷者協議会と連携しながら、メディアに取り上げてもらえるような特産品の生産・加工を支援していきたいと思います。とりわけ、瑞浪ポーノポークは肉の旨味成分と脂の甘みが強く、もっと有名になれる商品だと考えています。これをもっと上手くPRしつつ、国際的な商品開発ができていくと良いと思っています。</p> <p>・現在、瑞浪市はYouTube（ユーチューブ）、X（エックス）（旧Twitter ツイッター）、Instagram（インスタグラム）のSNSを活用して情報発信をしています。若者に響く情報発信となるよう、ぜひミライ創ろまい課の皆さんからも、SNSを活用した情報発信のアイデアなどご提案いただければと思います。</p>					